卒業論文

地元意識の変化

――大学生・親世代へのインタビュー記録から――

2015 年度入学
九州大学 文学部 人文学科 人間科学コース
社会学・地域福祉社会学専門分野
2019 年 1 月　提出

要約

本研究の目的は、現代の若者は「地元」に対してどのような感情を抱いているのか、「地元」とはどのような範囲を指す概念なのか調査し、人々の「地元」への認識の理解に加え、「地元意識」が個人の中でどのように変わっていったのか、その要因は何なのかを捉えることである。また、就職における地元志向の実態をとらえ、その規定要因を探ることも本研究の目的とする。若者への調査だけにとどまらず、親世代へのインタビュー調査を実施することで、「地元意識」が世代間でどのように変化してきたのか、その要因を明らかにしたい。加えて、自身の地元が災害などの社会的リスクに脅かされた際、地元への価値観や意識は変化するのかについても調査する。

この論文では、若者や親世代の地元意識を捉えるにあたって、切り口として、先行研究から以下の 3 つの仮説を設定した。キャリアについて深く考えるようになるほど、自分自身の関心や欲求、やりたいことといった内部要因にしたがって職種や勤務地を選択する傾向が高まることが予測される（仮説 1)。長男・長女であって、親の面倒をみる義務があると認知することが地元志向の促進要因となっていることが予測される（仮説 2)。 地震などの災害は地元や地域コミュニティが見直されるきっかけになりうると予測される（仮説 3)。

調査は、まず、九州大学の学生 2 人に依頼した。企業選びの基準や地元志向が企業選びに及ぼした影響を捉えるため、就職活動を終えた 4 年生を対象とした。また、大学生と親世代の地元意識や地元に対する価値観を比較するため、両親にインタビュー調査を行った。さらに、熊本地震を経験し、被災した地元に回帰した男性 1 名に調査を依頼した。

分析では、設定した仮説を検証しながら調査対象者それぞれの地元意識の考察を行った。その結果、大学生の地元意識、および地元志向は移ろいやすいものであり、大学入学当初の地元志向は、学年を重ね、キャリアについて深く考えるようになると、次第に薄れる傾向があるようだ。大学生生活の中で培った経験からやりたいことが定まったり、具体的なキャリアプランが構築されることで就業に対する欲求や興味が高まり、それに従って企業選考を行っていることが分かり、仮説 1 は仮説どおりの結果となった。

また、仮設 2 について、親世代へのインタビューから、親の面倒を見るために地元に就職するのが当たり前だとしていた親世代と、親を扶養しなければならないという義務感を感じながらも、地元を出て行く大学生の間に起こった変化の要因が明らかになった。その要因の 1 つ目はライフスタイルの変化である。ライフスタイルの変化によって家族でコミュニケーションをとる時間が減り、それが家族関係の希薄化につながっていること。2 つ目は男女雇用機会均等法の施行により、親世代の就職活動時期と比べると、女性の総合職の割合が増え、地元にとどまらずに積極的に社会に進出していること。その 2 つが近年の大学生の

親を扶養する義務を感じながらも、そのことが地元志向につながらない要因であると推測される。

最後に仮説 3 についてであるが、地震などの災害が、直接的に地元や地域コミュニティが見直されるきっかけになりうるとは考えにくい。なぜならば、災害時における相互扶助や連帯感は時間の経過とともに消失してしまうからだ。しかし、絶えず変化し続ける社会の流動化の中で、災害のような「非日常」はこの先も必ず起こりうる。そうなると、人は自助と公助だけでは生きていくことができず、家族や地域に頼らざるを得ない。不安定な社会が根底にある現代において、人々の生活を脅かす事象が起こるたびに、強固で排他的でない地域コミュニティが必要となる。

コミュニティがあってお互いよく知っていて助け合いがある地域は災害にも強く、いろいろなリスクにも対応できる。よって、災害が地元や地域コミュニティが見直されるきっかけとまではいかなくても、災害などの生活リスクに直面した際、地元や地域コミュニティの重要性が再認識されるのではないだろうか。

目次

1　はじめに..... エラー! ブックマークが定義されていません。
1.1　問題設定..... エラー! ブックマークが定義されていません。
1.2　仮説の設定 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
2　先行研究..... エラー! ブックマークが定義されていません。
2.1　「地元」、「地元志向」とは..... エラー! ブックマークが定義されていません。
2.2　地方の現状 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
2.3　若者の就職活動と地元意識..... エラー! ブックマークが定義されていません。
2.3.1　大学生の就職活動における企業選考理由エラー! ブックマークが定義されていません。
2.3.2　若者の地元志向 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
2.3.3　地元志向を高める要因..... エラー! ブックマークが定義されていません。
3　研究概要..... エラー! ブックマークが定義されていません。
3.1　調査目的..... エラー! ブックマークが定義されていません。
3.2　調査対象..... エラー! ブックマークが定義されていません。
3.3　調査方法..... エラー! ブックマークが定義されていません。
3.4　調査期間..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4　調査結果及び分析 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.1　大学生 A さんの語りから..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.1.1　地元を離れることに対する葛藤エラー! ブックマークが定義されていません。
4.1.2　大学生時代の経験が企業選択に及ぼす影響エラー! ブックマークが定義されていません。
4.1.3　自然豊かで心安らぐ地元、閉鎖的で干渉的な地元エラー! ブックマークが定義されていません。
4.1.4　変化する地元意識..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.1.5　働き口の少ない地方 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.1.6　「そこそこの都会」とは..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.2　大学生 B さんの語りから..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.2.1　地元を離れることへの抵抗感.... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.2.2　具体的なキャリアプランから生まれる企業選考基準エラー! ブックマークが定義されていません。

4.2.3　地方の「ファスト風土」化と B さんの地元観エラー! ブックマークが定義されていません。
4.2.4　地元コンプレックスの原因 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.3　親世代の語りから..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.3.1　潜在的な「家意識」 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.3.2　親世代と子世代の「長子意識」が就職活動に及ぼす影響エラー! ブックマークが定義されていません。
4.3.3　親世代にとっての地元とは ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.3.4　ライフスタイルの変化によって失われたものエラー! ブックマークが定義されていません。
4.3.5　女性が活躍する世の中..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.4　C さんの語りから..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.4.1　地元への愛着の形成要因..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.4.2　地域コミュニティと子育て ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.4.3　地元回帰の複合的な要因..... エラー! ブックマークが定義されていません。
4.4.4　熊本地震の際の災害ユートピアの出現エラー! ブックマークが定義されていません。
4.4.5　リスク社会の現代において ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
5　結論 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
5.1　仮説 1 について ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
5.2　仮説 2 について ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
5.3　仮説 3 について ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
[文献] ..... エラー! ブックマークが定義されていません。